

# 五嶋みどりさんの NPO 法人と協定締結 音楽鑑賞や体験の機会提供で連携

市は、市出身の世界的ヴァイオリニスト・五嶋みどりさんが理事長を務める認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングと、11月29日(月)に連携協定を締結する。「本物の音楽・音楽家を身近に感じてもらいたい」と世界中で音楽を届ける活動に取り組んでいる同氏の NPO 法人と協定を締結することで、多くの市民に音楽鑑賞や体験の機会を提供する。市は今年8月30日に文化芸術の拠点施設「枚方市総合文化芸術センター」を開館しており、今後、同氏のプロデュースによる音楽フェスティバルや本人のコンサートの開催、子どもたちを対象としたワークショップ・楽器指導など多彩な事業を展開する。

## ★連携・協力の主な取り組み

### ①音楽フェスティバルの開催

五嶋みどりさんによる音楽コンサートや、認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングの活動報告、協力アーティストによる鑑賞事業・ワークショップなど。

### ②文化芸術を通じた教育支援事業

市内支援学校での「楽器指導支援プログラム」の実施や、市立小中学校等での「リスニングプログラム」と活動発表コンサートの開催、五嶋みどりさんをはじめとするミュージック・シェアリング協力アーティストによる学校への「訪問プログラム」など。

★五嶋みどりさんは枚方で生まれ育ち、ヴァイオリンを学ぶために渡米。11歳でニューヨーク・フィルと共演し衝撃的なデビューを果たして以来、世界の著名な音楽家と共演を重ねる一方、音楽界の将来を見据え、委嘱プロジェクトや未開のレパートリーの紹介など啓発も精力的に行う。今年1月には、米国の文化や芸術に多大な功績を残した芸術家に贈られる「ケネディ・センター名誉賞」を受賞。五嶋さんの35年以上にわたるキャリアが、「優雅な精密さと表現力を融合させた演奏で、芸術と人間としての経験の結合を生み出した」と高く評価された。

★認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングは1992年より「みどり教育財団東京オフィス」として活動開始。音楽を通して、福祉の増進と文化、芸術の振興および子どもの健全育成などに寄与することを目指し、次の活動を行っている

### ①楽器指導支援プログラム

特別支援学校の生徒たちに音大生、音大卒業生が継続的な楽器演奏指導を行う。公共の場所で五嶋みどり氏と共演する合同演奏会も実施する。

## ②訪問プログラム

五嶋みどりさんをはじめとする様々なアーティストが、子どもたちのもとを訪れ、訪問先のニーズにあわせたコンサートを実施する。

## ③ICEP

インターナショナル・コミュニティー・エンゲージメント・プログラム。五嶋みどりさんが海外の若手演奏家とカルテットを結成し、アジアの開発途上地域に生演奏を届け、音楽を通じた国際交流を図る。

★調印式は、11月29日（月）午前10時に枚方市総合文化芸術センター ひらしんイベントホールで行う。伏見隆枚方市長が出席し、認定NPO法人ミュージック・シェアリングの五嶋みどり理事長らはニューヨークからオンラインで参加する。

（問い合わせ）

枚方市 観光にぎわい部 文化生涯学習課

☎：072-841-1409、FAX：072-841-1278